

虹のたより

コープおおいた機関紙

信頼される商品を食卓へ！



12月14日(日)に組合員活動のイベントとして、クリスマスパーティーを開催しました。コープおおいたの読み聞かせグループ「オーマッシュウ」さんの協力のもと毎年開催されている、大人気企画の1つです。
読み聞かせや工作、ダンスを楽しんだ後はサンタさんがサプライズ登場。お子さんはもちろん、大人も楽しめる時間となりました。

2026年 1・2月号

発行日：1月12日発行 (Vol.754)
発行：生活協同組合コープおおいた
大分県大分市青崎1-9-35

編集：総合企画部 広報課

お知らせやイベント情報を
ホームページで掲載！



新年を迎えるにあたって

代表理事 理事長 青木 博範



新年おめでとうございます。

昨年11月18日に発生した「佐賀関大規模火災」では、お一人が亡くなられ、4.9hm²・187世帯が焼失する大規模な火災となり、多くの方々が被災・避難されました。亡くなられた方に、心よりご冥福をお祈りしますとともに、今なお苦しい生活を余儀なくされている被災者のみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。

コープおおいたでは、発災翌日から、支援物資の提供、簡易ベッドの組み立て、キッチンカーによる炊き出しなどを行いました。大規模災害が発生したときの私たちの行動指針は「一目も早く被災地に駆けつけ、一日でも長く、被災者に寄りそうこと」です。これからも自治体や社会福祉協議会、ボランティア団体と連携しながら、一日でも早い復旧、復興に協力していきます。

組合員のみなさまをはじめ、全国の生協関係者のみなさまから、多額の義援金を寄せていただいています。被災者の生活支援に役立てていただきたいと願っています。

さて、原油高や気候変動などの影響を受け、ここ数年急激な物価高騰が続く、さまざまな商品が値上げされています。組合員のくらしを守る使命を受けている生協として、くらしの「安全」「安心」を最優先に、少しでも利用しやすい価格、満足していただける商品を届けられるよう、引き続き努力していきます。

今年は、2030年ビジョンで掲げている「組合員満足度の向上」「従業員満足度の向上」「地域社会貢献度の向上」を実現するため、組合員の声に耳を傾け、組合員の“願い”や“思い”を、事業やサービス、組合員活動を通して実現するよう、新しい運営方法(業務執行組織図)に転換しました。事業所間の壁、年齢・性別の壁、上司・部下の壁をなくし、役職員一丸となって、組合員の声、期待に応えていきます。

また、新たな地域共生プロジェクトを立ち上げ、生活困窮者支援団体への助成金を含め、地域を支える活動をすすめていきます。

今年も一年、よろしくお願いします。

令和八年 一月吉日

10

人や国の不平等をなくそう

16

平和と公正をすべての人に

戦後80年 コープおおいた 平和の取り組み

戦後80年の節目を迎え、平和について考える機運が高まりを見せ、各地域で様々な平和の取り組みが行われました。また行政との共催企画として4市町(宇佐市・大分市・佐伯市・日田市)と協力して「大分のピーススポットを巡るスタンプラリー」を実施し、コープおおいたの平和企画もピーススポットとして紹介されました。

〈2025年度 コープおおいたが行った「平和のつどい」〉



6月28日(土)

詳しくはこちら



『うさ平和のつどい』

宇佐センター主催の「平和のつどい」を、宇佐市宇佐文化会館ウサノピアで開催しました。
「こすもす」のみなさんによるコーラスや、「劇団だいこんの花」のみなさんによる「沖縄戦ガマの中の出来事」の朗読劇など平和に関するステージ企画を開催しました。参加された方は、朗読劇の熱のこもった演技に熱心に見入っていました。



7月31日(木)

詳しくはこちら



『第27回 平和のつどい』

日田市民生活協同組合と生活協同組合コープおおいたで「第27回 平和のつどい」を合同開催しました。
日田市戦没者慰霊塔(パトリア日田横)で黙祷と献花により、恒久平和への祈りを捧げました。また、組合員より折り鶴をご提供いただき、三束の千羽鶴として献じることができました。



9月10日(水)

詳しくはこちら



『平和のつどい ～平和の尊さを次世代へ～』

ステージでは大分市の松岡地区で活動しているオカリナ演奏グループ「たけのこ」のみなさんによる美しいオカリナの音色に聞き入り、最後の曲の「ふるさと」にのせて参加者で平和の祈りを込めて合唱しました。
その後、映画「あの花の咲く丘で、君にまた出会えたら。」を上映しました。参加者からは、「とてもよい映画だった」といった声をいただきました。
また、会場では平和の願いをこめた「一筆啓上 平和を願う一文手紙」を募集し、現在までに集まった手紙を掲示して来場者に紹介しました。



11月8日(土)

詳しくはこちら



『みんなで考える平和のつどい ～戦争の悲惨さ、恐ろしさと平和の尊さ、大切さをみんなで共感し伝えていく～』

4つのブースごとにテーマを設け、スタンプラリー形式で、自由に参加していただく企画として開催しました。スタンプラリーとして巡ることで、様々な角度から「みんなで平和について考える」貴重な1日となりました。
参加者からは「高校生平和大使の話は、さまざまな経験から核廃絶の思いをしっかりと持っていて、頼もしさを感じました」「初めてVRやMRを体験し、戦艦大和に乗ったり、原爆が落ちる前の広島を歩いたり、没入できて本当によかったです」との感想が寄せられました。

ブース
講演
一覧

- ・広島県福山市教員 長谷川 勝志先生によるVR・MRについて講演 / VR・MR体験コーナー
- ・高校生平和大使 内川 桃花さん、共に署名活動を行っている白石 恵菜さんによる平和の取り組みへの参加などの報告会
- ・ユニセフ物品の展示、組合員さんからご応募いただいた平和を願う「一筆啓上」の展示
- ・ドキュメンタリー映画「チャルカ」上映

10月30日(木) 参加者: 13組(計23名)
CO・OPふらいる 2階ホール

詳しくはこちら

4 質の高い教育をみんなに

11 住み続けられるまちづくりを

「ふらいるdeおはなし会」
～ハロウィンスペシャル～

読み聞かせグループ「オーマッシュ♡」による読み聞かせ「オフロケット」から始まり、「やきいもグーチャーパー」「ぴっけやまのおならくらべ」など、秋にちなんだプログラムをお届けしました。親子でリズムに合わせて体を動かし、その後ミニ運動会とお菓子釣りゲームを実施しました。

参加者からは「家にいるといなかなかできないことも多くあり、とても楽しめました」といった嬉しいお声をいただきました。

11月1日(土)・2日(日)
参加者: 5家族(計20名)
のつはる西部の楽校

詳しくはこちら

4 質の高い教育をみんなに

15 陸の豊かさも守ろう

「防災サバイバルキャンプ」
⑧ 星空観察会

自然環境の中で防災の基本を学び、災害時に自ら行動できる力を身につけることを目的として開催しました。野外ではパエリアづくりやキャンプファイヤーなど楽しみながら防災に関する学習を体験していただきました。また夜には星空観察を通じて、自然の魅力を感じていただく、環境学習企画にもなりました。

11月22日(土)
大分市荷揚町複合施設

詳しくはこちら

4 質の高い教育をみんなに

17 パートナリシップで目標を達成しよう

「TOS はじめてばこフェス」

TOS主催の「はじめてばこフェス」に特別協賛として出展しました。

「ハイハイレース」は抽選の結果、108名のお子さんに参加いただきました。TOSアナウンサーによる迫力のある実況をしていただきました。いつもと違う環境に泣き出してしまってお子さんや、のんびりマイペースなお子さんなど、さまざまな表情を見せてくれました。保護者の方はおうちからお子さんのお気に入りのグッズを手に、白熱した応援を展開していました。

見事1等賞を取られたお子さんにはメダルとコープのあったか食材セットを贈呈し、参加者全員に賞状をお渡ししました。

11月28日(金) 参加者: 11名
J:COMホルトホール大分 キッチンスタジオ

詳しくはこちら

4 質の高い教育をみんなに

5 ジェンダー平等を実現しよう

「子育て講演会」～ママのための食育講座
子どもの栄養と手間抜きのコツ～

今年で第11回目となる「子育て講演会」を、体験型プログラムとして開催しました。子どもの栄養に関するお話に加え、簡単&時短で作れる「鯖缶の炊き込みご飯」と「さつまいもとコーンの秋色サラダ」の調理実習を行っていただきました。

講義・調理の最中には多くの質問が寄せられ、「ほかの缶詰を使ったレシピも知りたい」「子どもが“緑”というだけで野菜を食べてくれない」といった声にも、子どもの目線に寄り添った献立や工夫を交えながら丁寧にお答えいただきました。また試食の時間には、参加者同士の会話も自然と生まれ、和やかな雰囲気の中で楽しんでいる様子でした。

11月22日(土) 参加者: 24名
さいき城山さくらホール

詳しくはこちら

4 質の高い教育をみんなに

12 つくる責任 つかう責任

「産直交流会」

産直商品やコープ商品の魅力をより一層知っていただくため、産直交流会を開催しました。九州乳業(株)、JA全農たまご(株)・JAうすきたまごファーム(株) 臼杵農場、林兼産業(株)、フンドーキン醤油(株)、(株)ハートコープおおいの6つの生産者・メーカーの皆様にご参加いただきました。

生産工程の紹介やこだわりのお話、映像を交えた説明など、試食をしながら、直接交流ができる貴重な時間となり、参加者からは、「生産の大変さがよく分かり、これからの買い物に活かしたい」「実際に生産者のお話を聞くと、その商品をもっと応援したくなる。とても良い機会でした」といった嬉しい感想を多数いただきました。今後も、組合員と生産者・メーカーのみなさんが、お互いの顔が見える持続的な関係を築いていきます。

2025年度 第4回 産直認証商品

11月7日(金)に「2025年度 第4回 産直認証会議」がコープおおい本部事務所で開催されました。認証された商品は以下のとおりです。

大分市 大在ネーブル出荷組合 ネーブル	大分市 赤峯農園 キャベツ	大分市 赤峯農園 ごぼう	大分市 赤峯農園 ブロッコリー
大分市 赤峯農園 ほうれん草 クロノス(露地秋冬どり) クロノス(露地春どり)	大分市 赤峯農園 人参	大分市 赤峯農園 水菜	大分市(株)ハートコープおおい 生しいたけ(菌床栽培)

産直認証マークで、どれだけ農薬を削減されたかが分かります

栽培計画中の農薬の使用を確認し、行政が定めた慣行栽培基準に対してどれだけ削減されたかを4段階にわけてマークで案内します。

慣行の基準内で栽培(30%未満)

30%以上削減

50%以上削減

不使用

畜産・水産・たまごの産直品

2025年4月から11月までのリサイクル回収実績	古紙類の回収量 (牛乳パック・カタログなど)	卵パックの回収量	プラスチックトレイの回収量 (店舗のみ)	マイバッグ持参率	ペットボトルキャップの回収量 (店舗のみ)	集品袋・カタログセット袋の回収量	廃油の回収量 (店舗のみ)
	663,750kg	4,561kg	1,641kg	85.9%	1,113kg	5,582kg	20,005ℓ

PUZZLE
パズル

数独

今月は人気パズルの数独が登場。同じ列、同じブロックの中で、同じ数字がダブらないように、数字ですべてのマスを埋めるパズルです。確実に決められる場所を探しながら解き進めましょう。

ルール

① まだ数字の入っていないマスに1から9までの数字のどれかを1つつつ入れましょう。0(ゼロ)は使いません。

② タテ列(9列あります)、ヨコ列(9列あります)、太線で囲まれた3×3のブロック(9つあります)のどれにも、1から9までの数字が1つつつ入るようにします。

●例題●

●例題の答え●

懸賞問題
二重枠(2つあります)に入った数字の合計はいくつでしょう?

〒870-0278 大分市青崎1-9-35
コープおおい「虹のたより」コープパズル係まで
●eメール: niji@oita.coop
●締め切りは2月13日(金) [当日消印有効]です。

専用フォームでの応募が可能となりました。
郵便ハガキ・eメールでご応募も可能です。

11・12月号 クロスワード
答え「カーディガン」

ヤキブタパス
マネガクセイ
トチツリ
ナカンシト
マドタイコ
シヨウカパー
コイベテラン

当選者は、下記に掲載しています。

パズル・くらしの知恵袋 応募方法

郵便ハガキ、eメール、応募専用フォームに「パズルの答え」と①住所、②氏名、③年齢、④組合員番号[組合員番号は8桁の数字で、組合員カード(Cataroカード)・注文用紙・納品書に記載しています。]、⑤『虹のたより』への感想や「くらしの知恵袋」などお寄せください。ペンネームでの記載をご希望の方は、あわせてご記入ください。いただきました感想や「くらしの知恵袋」を広報物に使用させていただくことがございますので、ご了承ください。なお、ご記入いただきました個人情報には他の目的で使用しません。

パズルの正解者10名の方には「 酸辣湯」をプレゼントします。正解者多数の場合は、抽選となります。「くらしの知恵袋」が採用された方には「 国産果実フルーツポンチ」をプレゼントいたします。

くらしの知恵袋

小皿に重曹を入れて置くだけで、脱臭剤代わりになります。
(中津市: りんりんさん)

1月・2月の主なスケジュール

1/9(金) 産直認証会議
1/12(月) 常勤理事会
1/16(金) 組合員理事協議会
1/19(月) 組合員の声を活かす委員会
1/23(金) 理事会

2/16(月) 常勤理事会
2/20(金) 組合員理事協議会
2/24(火) 組合員の声を活かす委員会
2/27(金) 理事会

11月のコープおおい

●組合員数…191,899世帯
生協に加入している世帯数です。

●出資金…7,752,772千円
出資をもとに生協の運営を行います。